



チェック

コミュニケーションを妨げる要素、
反応する能力、
他の外傷を確認



観察する

開眼, 発語の内容, 左右の動き
を観察



刺激する

音声刺激: 会話または大声による指示
身体刺激: 指先, 僧帽筋, 眼窩上切痕の圧迫



評価する

最良の刺激反応に基づいて評価

開眼

| 基準 | 観察された | 評価 | スコア |
|---------------------|-------|--------|-----|
| 刺激前に開眼 | ✓ | 自発開眼 | 4 |
| 会話または大声による指示で開眼 | ✓ | 音声で開眼 | 3 |
| 指先の刺激で開眼 | ✓ | 圧迫で開眼 | 2 |
| 開眼せず, 他に評価を妨げる因子がない | ✓ | 開眼しない | 1 |
| 局所因子により閉眼している | ✓ | 評価できない | NT |

音声反応

| 基準 | 観察された | 評価 | スコア |
|---------------------------|-------|--------|-----|
| 名前, 場所, 日付を正しく言える | ✓ | 見当識あり | 5 |
| 見当識はないが明解にコミュニケーションがとれる | ✓ | 混乱した会話 | 4 |
| 明瞭な単語が言える | ✓ | 発語のみ | 3 |
| うめき声や唸り声のみ | ✓ | 発声のみ | 2 |
| 聴取できる反応がなく, 他に評価を妨げる因子がない | ✓ | 発声なし | 1 |
| コミュニケーションを妨げる因子がある | ✓ | 評価できない | NT |

最良の運動反応

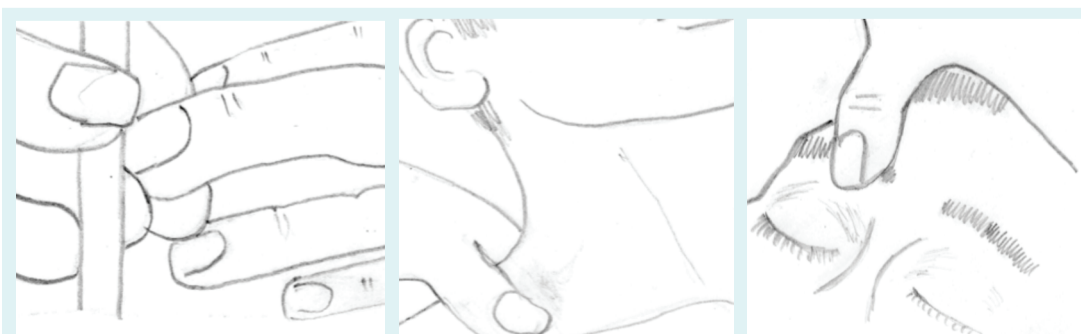
| 基準 | 観察された | 評価 | スコア |
|------------------------------|-------|-----------|-----|
| 2段階の指示に従える | ✓ | 指示に従う | 6 |
| 頭頸部の刺激に対して鎖骨より上部に手を持っていく | ✓ | 刺激部位がわかる | 5 |
| 上肢を肘関節で素早く屈曲するが異常屈曲の特徴がない | ✓ | 正常屈曲 | 4 |
| 上肢を肘関節で屈曲するが, 大部分に異常屈曲の特徴がある | ✓ | 異常屈曲 | 3 |
| 肘を伸展する | ✓ | 伸展 | 2 |
| 上肢や下肢を動かさず, 他に評価を妨げる因子がない | ✓ | まったく動かさない | 1 |
| 筋弛緩やその他の障害因子がある | ✓ | 評価できない | NT |

身体刺激の部位

指先の圧迫

僧帽筋をつまむ

眼窩上切痕の圧迫



屈曲反応の特徴

許可を得て改変・転載
(Van Der Naalt 2004 Ned Tijdschr Geneeskd)

異常屈曲

ゆっくりした常同運動
上肢が胸部をクロスする
前腕が内旋する
母指を握る
下肢を伸展する



正常屈曲

素早い
変動する
腕が体幹から離れる